



第10弾は「あなたが主人公！」
「お気に入り処マップ」（平成23年1月完成）
 とっておきの白石の風景やお店、食べ物、そして人：
 観光客だけでなく、市民の皆さんも
 自分だけの「オリジナルマップ」を作ってみませんか？
 それが、「お気に入り処マップ」です！

第1弾 平成19年10月完成
【甘味処マップ】



第5弾 平成20年12月完成
【うーめん処マップ】



第9弾 平成22年9月完成
【おはなし処マップ】



第2弾 平成19年12月完成
【おみやげ処マップ】



第6弾 平成21年3月完成
【お花見処マップ】



第3弾 平成20年3月完成
【ラーメン処マップ】



第7弾 平成21年8月完成
【小十郎めぐりマップ】



第4弾 平成20年9月完成
【史跡処マップ】



第8弾 平成22年5月完成
【おまつりイベントマップ】



3月末、「手づくりマップ」が冊子になって限定発売！

3人が作製した「手づくりマップ」が、1冊の本になって限定発売されることが決定しました。10のマップが一度に楽しめるほか、白石和紙を使用した表紙や3人の思いを込めた編集後記など、限定ならではの特典がいっぱいです！ 詳しくはお問い合わせください。

◎白石市観光協会事務局（白石市商工観光課内） ☎22-1321 ☎22-1451
 Eメールアドレス：info@shiroishi.ne.jp ホームページURL：http://www.shiroishi.ne.jp/html/

白石の魅力を皆さんと一緒に発信していきましょう！



三本の矢が一つに合わさること、観光客の心を射貫いた「手づくりマップ」。白石を描く手法は十人十色だが、「まちを元気にしたい」という未来への思いはひとつである。

最後に永山さんが、「自分たちが自分たちのことを意識し、『何かを始めよう』とする気持ち、まちの活性化につながると思います。ちょっとした工夫でいろいろなことができる。このマップもお金をかけずにと知恵を絞った成果です」と話した。

「私たちが作るマップは一区切りですが、いろいろな人や団体がいろいろなマップを作っていたらおもしろいと思います。また、『お気に入り処マップ』を基に『観光コースコンテスト』を開催して、優勝者は公式マップとして採用され実際に観光客に配布するとか。いろいろな分野に広まっていったらいいなと思います」と、岡崎さんは今後の展開を期待している。



白石市観光協会（白石市観光案内所職員）
 ながやま みちこ さん 遠藤 ひさ さん おかざき かよこ さん
 Michiko Nagayama Hisa Endou Kayoko Okazaki

白石市観光案内所の女性3人が、平成19年10月から作製を始めた「手づくりマップ」。観光案内所が貸し出す「レンタサイクル」をキーワードに、さまざまな白石を紹介している。方言交じりの親しみやすいコメントと、岡崎さんが描く味わい深いイラストが人気を集め、1月に「お気に入り処マップ」が完成。10弾すべてのマップが出そろった。

きっかけは、平成20年に開催されることになった「仙台・宮城デステイネーションキャンペーン（DC）」。その前年のプレDCに合わせて「観光案内所でも何かできないか？」と考え、永山さんが「手づくりマップ」の作製を提案した。

観光情報に詳しい永山さん、民話などの歴史に精通する遠藤さん、イラストが得意な岡崎さんという、それぞれに得意分野を持った3人が偶然にも集まったことで実現した。

第1弾は、女性観光客をターゲットにした「甘味処マップ」。バスを待つ少しの時間、ひと休みできるようなお店を紹介しよう、と、互いの情報を持ち寄った

「出すたびに多くの反応があり、これは『作る価値があるもの』と次第に感じました」と、マップへの手応えを話す3人。その人気に比例するかのよう、に、町の中を走る黄色いレンタサイクルが、いろいろな場所で見られるようになった。

「実際に食べ歩いたりして、イラストやコメントを描いた。予想以上の反響」

出来上がったマップは観光客から好評を得て、次回作への要望が多数寄せられた。当初は1回限りの予定だったこの企画も、10弾までを目標にその時の要望に合わせて、「食べる」「見る」「伝える」など幅広い分野を手掛けていった。

「思った以上に多くの反応があり、これは『作る価値があるもの』と次第に感じました」と、マップへの手応えを話す3人。その人気に比例するかのよう、に、町の中を走る黄色いレンタサイクルが、いろいろな場所で見られるようになった。

「記念として残しておきたい」と思ってもらえるように、手づくりのこだわりを話した永山さん。続いて岡崎さんが、「出版社などのプロとは違う視点で、案内所でいつも聞かれていることを伝えたい」と、マップへの思いを話した。

また、「マップを作製する中で、史跡や歴史など自分で勉強しなければいけないこともあり、それによって前よりもっと深く知ることができました。そして何より、取材を通していろいろな方とふれあうことができました」と、遠藤さんは話した。

「ほかに紹介したいテーマはたくさんありましたが、第10弾で一区切りしようという話になったとき、最後はこのマップにしようと思った」と話す3人。

レンタサイクルでまわろう♪ 白石城下「手づくりマップ」第10弾が完成！ ！ちよつとした工夫がいろいろな可能性を広げてくれる！



マップに登場するキャラクター「めんこちゃん」